

車種別取付資料

BOX No. 581021

車両情報

スズキ スイフト
平成25年7月～

ZC72S/ZD72S系

1/5ページ

❶ プッシュスタートシステム付き&アイドリングストップ付き車

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/5～5/5ページをご覧ください。

重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、キーステアリングまたはBCM裏側のカプラの抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❶ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 102（商品コード：ESL102）のみです。
- ・専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。（2/5ページ左下に記載）
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

❶ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

❶ 別売のハザードユニットⅡ（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、5/5ページを参照してください。



❶ カバー類の取り外し方（助手席側）

①グローブBOXを外す。

❶ カバー類の取り外し方（運転席側）

- ①ロアカバーを外す。…下側のネジ（2本）を外してから手前に引っ張る。
- ②右サイドステップカバーを外す。
- ③右サイドカバーを外す。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 581021

車両情報

スズキ スイフト

ZC72S/ZD72S系

2/5ページ

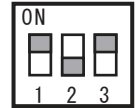
平成25年7月～

❗ プッシュスタートシステム付き&アイドリングストップ付き車

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、1番と3番をONにセットしてください。2番はOFFのまま。
(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

初期設定

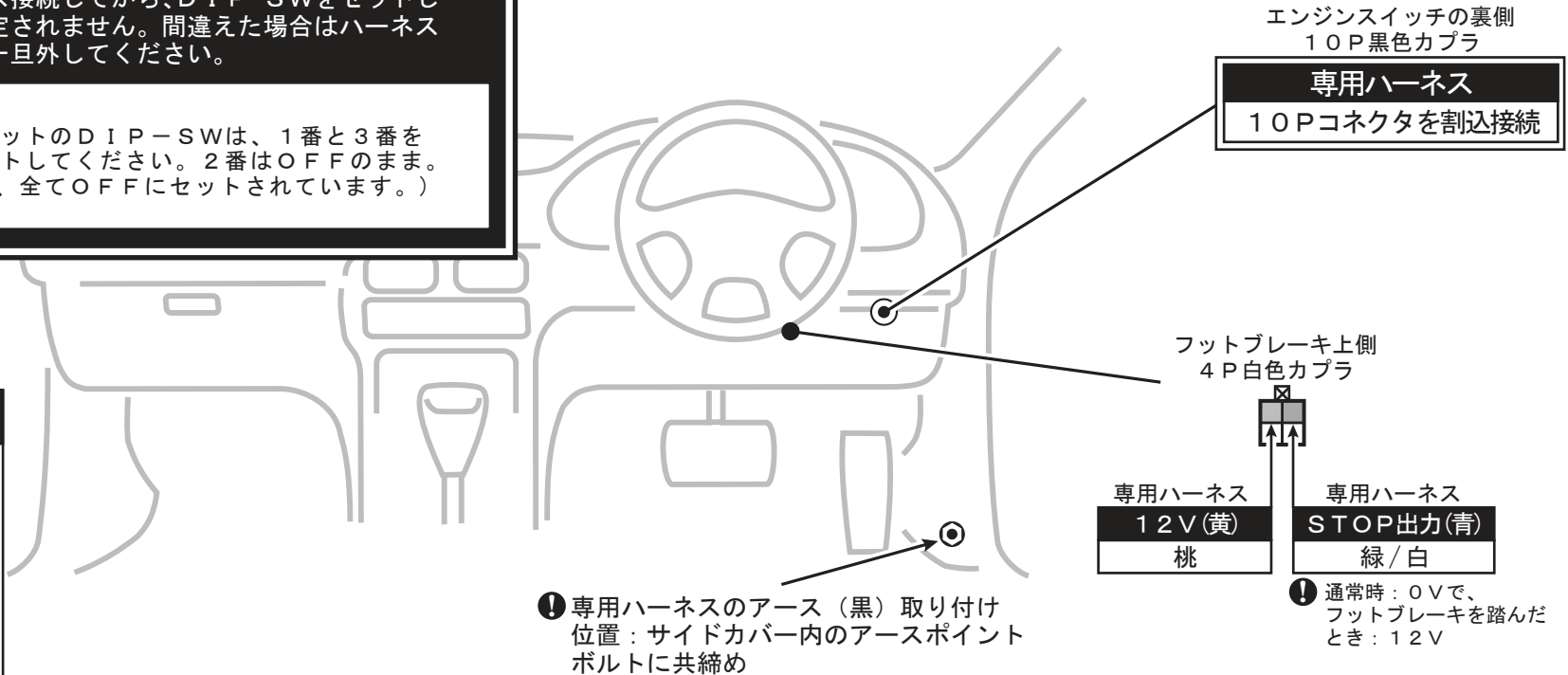
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと3/5ページを参照してください。



専用ハーネス

S152S

❗ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、DIP-SWの1番と3番をONにセットしてください。(2番はOFFのまま)

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの各配線、黄色・青色(本ページ参照)赤色・橙色(3/5ページ参照)の4本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください)
- ③ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、運転席ドアカバー裏の左側へ両面テープで貼り付けて固定する。(3/5ページ参照)
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 581021

車両情報

スズキ スイフト
平成25年7月～

ZC72S/ZD72S系

3/5ページ

❗ プッシュスタートシステム付き&アイドリングストップ付き車

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと2/5ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは4/5ページを参照してください。

送信ユニット取り付けエリア

❗ 運転席ロアカバー裏の左側の斜線部位置に取り付けしてください

キーレススタートコントローラ
中央
40P白色カプラ

専用ハーネス
IG1入力(橙)
空色

キーレススタート
コントローラ

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

専用ハーネス
LF(赤)
白

車種別取付資料

BOX No. 581021

車両情報

スズキ スイフト

ZC72S/ZD72S系

4/5ページ

平成25年7月～

❗ プッシュスタートシステム付き&アイドリングストップ付き車

❗ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。

NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。なお、ドアロック操作はアイドリング中には作動しません。

※エンジンスターターにてエンジンを始動する際は、必ず予備（スペア）の電子キーも含めて全て車室外に出し、必ずリモコンのアンテナを伸ばしてから始動操作をしてください。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

❗ CN2のL端子（茶）接続先が無いいため配線はせずに、オート検出にて使用してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（リレーユニットCN2線色）

車両配線色

キーレススタートコントローラ
中央
40P白色カプラ

❗ 運転席ドアの開閉のみ検出

ドア（紫）
黒/白

ドアロック（灰）
若葉

アンロック（黄）
茶



車種別取付資料

BOX No. 581021

車両情報

スズキ スイフト
平成25年7月～

ZC72S/ZD72S系

5/5ページ

❗ プッシュスタートシステム付き&アイドリングストップ付き車



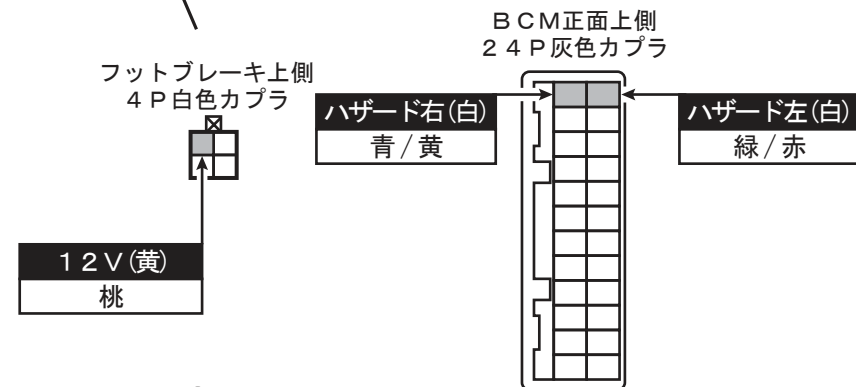
ハザードユニットⅡを取り付ける場合のみ

❗ 注意事項

- ・ 接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター（電圧計）にて確認してください。
- ・ 接続先の作動電圧
通常時（何もしてないとき）：0V
ハザード（右）：右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。
ハザード（左）：同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

配線内容 (リレーユニットCN 2線色)

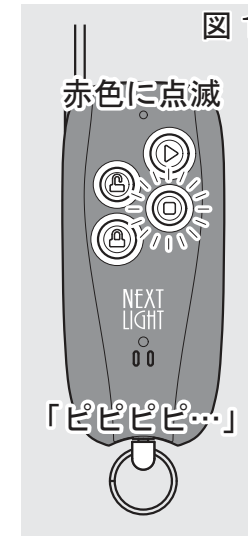
車両配線色



❗ ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、使用してください。
- A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
- A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A4 : LF配線の接続を確認してください。
※正しく接続されていないと始動しません。
- A5 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。



Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図2)
- A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。
- A3 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。

